



経済協力開発機構(OECD) の基準で策定された 金融口座情報の自動交換制度

2018年にロシア連邦の租税法に新たな条規が追記され、ロシアは、経済協力開発機構(OECD)が策定した外国との金融口座情報の国際自動交換制度に加入しました。それに関連し、銀行及びその他金融市場の機関(以下、「金融機関」と称する)の顧客又は顧客になろうとしている者は、税務上におけるロシア国外の居住国の有無に関する情報及び書類、また、税務上におけるロシア国外の居住国にて有する納税者番号を銀行及び金融機関に提出する義務を負うことになりました。

一方、金融市場の機関は当該情報の提出を問い合わせ、提出された情報の適確性及び間違いがない事を確認する義務を有します。

また、金融機関の顧客である、又は顧客になろうとしている会社及び法人登録をされていない組織がそれらの支配者(受益株主)及び支配者(受益株主)の税務上における居住国及び税務上におけるロシア国外の居住国にて有する納税者番号に関する情報を提出する事が義務付けられています。

金融機関と締結された金融サービス提供契約書において受益者が第三者である場合、顧客/顧客になろうとしている者は当該受益者に関する情報を提出する義務を有します。

本パンフレットはあくまでも参考資料/情報資料であります。ロシア連邦法典に反するものではありません。金融市場の機関/顧客又は顧客になろうとしている者に対して本パンフレットに記載された規定解釈と異なる解釈も可能とします。



金融機関の顧客の義務*



金融機関の顧客になろうとしている者は金融サービス提供契約書を締結する際、金融機関によって定められた本人確認用紙に記入します。



既存の顧客及び新しい金融サービス提供契約書の締結を希望している者は金融機関の依頼に応じて税務上におけるロシア国外居住者(「ロシア国外で納税する義務」を有する者)であるかに関する情報及び税務上におけるロシア国外の居住国にて有する納税者番号を提出します。

顧客が提出する情報とは?

- ロシア国外における現住所/一時的滞在住所/登録住所
- 税務上における居住国/地域
- 税務上におけるロシア国外の居住国にて有する納税者番号又は該当する番号
- 税務上におけるロシア国外の居住国にて有する納税者番号の証明書(標準表記と異なる場合に限り)
- 能動的・非金融事業体であるか受動的・非金融事業体であるかという情報を含めて法人又は法人登録をされていない組織の専門分野
- 受動的・非金融事業体を支配する者が税務上におけるロシア国外居住者である場合、その支配者に関する情報

注意: 金融機関は、顧客及び受益者及び直接的に又は間接的に顧客を支配する者の税務上におけるロシア国外の居住国に関して疑いがあった場合、情報の詳細をロシア連邦国税庁に報告する事が勧められています。上記の者は税務上におけるロシア国外の居住国/地域が幾つかある疑いがあった場合、各国/各地に関する情報を報告するものとします。

顧客の同意が必要なのか?

金融機関は、顧客(受益者)及び直接的に又は間接的に顧客を支配する者の税務上における居住国に関する情報をロシア国税庁に報告することがロシアの法に反している行為ではないため、顧客の同意を得る義務はありません。

! 以下のような顧客に特に注意を払う必要があります。投資又は、国籍或いは税務上における居住者資格の法的な購入でその国/地域の国籍或いは税務上の居住者資格を与える国/地域において納税する義務がある顧客です。上記のような顧客の場合、金融機関は顧客/顧客になろうとしている者が実際に納税する義務を持っている税務上の居住国を明らかにする目的で顧客/顧客になろうとしている者に追加情報の提出を要求します。

顧客が情報提出を拒否した場合、金融機関による規則対応:

顧客が金融機関の依頼に応じて情報提出を拒否した場合、また必要情報の一部のみ又は意図的に不正確な情報を提出した場合、金融機関が取り得る対応は以下の通りです:

- 金融サービス提供契約書の締結を拒否する
- 金融サービス提供契約書を一方的に解約する。又は、以前に締結した契約書に義務付けられたサービス提供を顧客に又は顧客のために依頼された場合、サービスの提供を拒否する

参照情報:

- ロシア連邦 租税法 第 20.1 条「外国(地域)との金融口座情報の自動交換」
- 2018年6月16日付政令 693号「外国(地域)の当局との金融口座情報の国際自動交換の実施について」
- 経済協力開発機構(OECD)公式ウェブサイト (<https://www.oecd.org/tax/automatic-exchange/common-reporting-standard/>)
- ロシア連邦国税庁公式ウェブサイト (<https://340fzreport.nalog.ru>)